



心身ともに落ち着いた状態で、受験を向かえよう!!

インターネット出願について

インターネットを利用して出願する「ネット出願」を組み込んでいる大学が増えています。「ネット出願」は、インターネットだけで完結しないので、注意しましょう。①登録期間→②書類提出期間の手順になります。

① 登録について

- ・進路希望学校のHPで、ネット出願の登録フォームにアクセスする。
- ・出願する入試方式・区分、学部・学科などを選択する。
- ・出願者の情報（住所・氏名など）を選択・入力する。
- ・入学検定料（受験料）の支払い方法を選択する。

支払方法は、銀行振込、コンビニエンスストア決済など、いくつかあるので募集要項を確認すること。また、受験者登録後の支払期限がある場合には、必ず期間内に済ませること。

② 書類提出について

- ・出願書類を提出すること。

ネットで行うのは、最初の登録だけなので、調査書や推薦書などの必要書類は郵送になります。原則、書留郵便での郵送になります。提出締切日をよく確認し、必ず期間内に提出しましょう。

受験票や出願書類に貼る写真については、学校の指示が様々です。募集要項で確認しましょう。なお、自分でスマートフォン等で撮影し、画像データで提出する際は、背景に色々なものが写りこまないようにしましょう。

推薦入試について

これから12月初旬まで、四年制大学等の推薦入試の時期になります。出願については、書類の記入漏れ等がないようによく確認をすることが大切です。出願から受験日まで、短い期間になりますが、面接・小論文・学科試験等の準備を十分に行い、自信をもって受験日をむかえることができるようにしましょう。

○ 体調を整えること。

寒くなってきたこの時期に、風邪をひいたりする生徒が増えてきます。予防に十分な対策をし、健康を維持しましょう。また、受験勉強のために夜遅くまで起きている機会が増えていますが、睡眠時間を確保し、体調を崩さないようにしましょう。

受験日が近づくと、精神面で落ち着かない生徒も出てきますが、心身ともリラックスした状態をつくり出すためにも普段通りの学校生活を送ることが大切です。

○ 志願理由書をよく読んでおくこと。

面接練習で上手に受け答えが出来なかった部分を再度確認して、質問に対応できるように準備をし、指摘を受けた話し方などを意識するようにしましょう。志願理由書のコピーをよく読み直して、説明不足の点がないかをよく確認しましょう。また、進路ノートの自分が今まで書き溜めてきた事柄をもう一度読み返して、自分がどのような考え方で志望理由をまとめていったかを整理しておきましょう。

○ 受験直前・当日は、“いつもの自分”でリラックスすること。

試験会場への経路や所要時間を事前に確認し、焦ることのないようにしましょう。過度の緊張では、自分の実力を出せません。心を落ち着かせて試験に臨みましょう。

就職内定者・専門学校等合格者について

- ・就職の内定をいただいた生徒は、就職先の会社への礼状及び内定の承諾書を会社側に提出すること。
- ・専門学校等の合格者は、速やかに入学手続きをすること。特に入学金等の振込期日については、保護者の方とよく確認すること。
- ・就職先の会社や進学先の学校から出された課題は、担任に連絡・報告し、期日までに必ず提出すること。
- ・学校の推薦を受けて就職の内定や学校の合格が決定していることを自覚して、今後の学校生活を送ること。
- ・これから受験を迎える生徒も多数いるので、進路先が決まっているからといって、自分勝手な行動をとって、周囲に迷惑をかけることのないようにすること。

課題探求力養成講座について

9月30日（木）、本校体育館において全学年対象に課題探求力養成講座を開催しました。

講師には、**大熊町教育委員会**の主幹兼主任専門学芸員 **森幸彦**さんをお招きしました。

「**東日本大震災被災地を知る－文化財と災害とあなたの未来－**」という演題で、ご自身が経験されてきた震災の状況とその後の復興について、講演していただきました。

震災当時、就学前や小学校1年生であった生徒たちは、今後、どのように福島の復興に携わっていったらいいのかを考える機会ができました。また、講話の中で、「人それぞれの役割があり、得意なことを活かしてやっていくことが大切である。」「好きなことを選んでやっていく。」「歴史に学ぶことが大切である。」などの言葉が、生徒たちには強く印象に残ったようです。



総合的な探究活動について

10月28日（木）、2学年では、総合的な探究活動として地域理解に努めており、地域が抱えている課題やその解決方法を探ります。活動の一環として、南会津町役場職員の方をお招きし、南会津町の現状と町役場の行政施策について、講話をしていただきました。

また、町で今まで頒布してきた様々なパンフレットもご提供いただき、今後の探究活動に活用していきたいと考えています。

最初に、**環境水道課**の**目黒拓**さんから「**再生可能エネルギーでの取り組み**」について全体で講話を聞きました。生徒達が校内文化祭に展示した中間報告レポートでは、エネルギー施策を扱っている部分が多かったため、新しい視点で講話を聞くことができました。

次に探究活動を行っていた班から、1名ずつ1講座に行き、3グループに分かれて、**総合政策課**の**長沼正憲**さんから「**若者定住対策**」、**商工観光課**の**湯田昌伸**さんから「**町の雇用対策**」、**商工観光課**の**星美沙**さんから「**南会津町の観光**」について講話をいただきました。

その後、班ごとにそれぞれが聞いてきた講話の内容を共有しながら、今まで取り組んできた地域の課題やその解決方法について、改めて考えるようにしました。不十分な点や不明な点があれば、町職員の方に質問をして、有意義な活動にしていました。

3学期に探究成果の校内発表を予定しています。

